

### かがやき松山大賞

#### 第5回世界なぎなた選手権 大会女子個人の部 優勝

#### 池見 敬子 選手



笑顔で受賞の池見選手

7月に兵庫県で開催された同大会で優勝した池見敬子選手に、9月2日かがやき松山大賞が贈られました。

日々の努力と運で優勝できたと笑顔で大会を振り返った池見選手は「今後は指導にも力を入れて地元競技者のレベルアップにつなげたい」と抱負を述べました。

## 子ども手当 新たに申請が必要に!

10月からの制度変更により、すでに子ども手当を受給している人も新たな申請が必要となります。該当者には10月中旬に申請書などの案内文書を送付します。

### 新制度概要

子ども1人当たりの支給月額	0～3歳未満	15,000円
	3歳～小学校修了前の第1・2子	10,000円
	3歳～小学校修了前の第3子以降	15,000円
対象となる子ども	日本国内に住む子ども(留学は可)	
支給先	児童養護施設入所などの子どもは施設の設置者ら 離婚協議中などで別居の場合、子どもの同居者を優先に支給	

## 震災復興のため企業など支援

本市では次の震災復興支援促進事業を実施します。

①市被災地職能支援促進事業  
【内容】市内の企業などが、職能を有する従業者を被災地に無償で派遣する場合の人件費の一部補助

②市被災企業施設等 支援促進事業  
【内容】市内の企業などが、被災企業に無償で貸与する土地または建物に係る固定資産税相当分の補助

【対象期間】平成23年4月1日～平成25年3月31日  
【補助額】派遣従業者の日給相当額×2分の1×活動日数(限度額20万円)  
【対象期間】平成23年4月1日～平成25年3月31日

## 平成23年度 まつやま市民便利帳

### 本庁・支所などで無料配布

市の窓口業務や施設の利用案内、地域に密着した生活情報などを掲載した平成23年度版「まつやま市民便利帳」を、市役所本館1階案内所、支所、出張所、市民サービスセンターで無料配布しています。ぜひご利用ください。



お問い合わせは、市民相談課 ☎948 6447・FAX 934 1768へ

## 10月から 重度視覚障がい者 同行援護サービス開始

障害者自立支援法の改正により、10月から重度視覚障がい者(児)への移動支援が新たな「同行援護サービス」として始まります。

視覚障がいにより移動に著しい困難がある人の外出時にガイドヘルパーが付き添いで提供するサービスです。

同行援護とは  
視覚障がいにより移動に著しい困難がある人の外出時にガイドヘルパーが付き添いで提供するサービスです。

お問い合わせは、子育て支援課 ☎948 6354・FAX 934 1814へ

## 三津浜地区 タウンミーティング No.10

### 8月30日開催・地域交流センター・参加者90人



中学生も意見を發表するタウンミーティング

### 住民の声

三津浜は駅・港・空港に近いので、多くの人に住んでほしい場所です。  
水産市場に自由に入れて、魚以外の商品の販売ができるなど、地元の人に愛される施設にならないか  
新しい交流センター建設に伴いできるグラウンドを軽スポーツで利用できないか  
交流センターの部屋の貸し

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948 6383・FAX 934 3157へ

## 「誇れる」地域の宝 三津浜編



ゆったりとした時間が流れる「三津の渡し」

### 懐かしい情景のまち

三津浜地区は古くから商港が開かれ、松山の海の玄関口として発展しました。また戦災から逃れ、伝統的な町屋の家並みに白壁の蔵や狭い路地、石積み築港に古い洋館やレンガ造りの倉庫などが残り、どこか懐かしい情景を感じることができ、人口5338人、世帯数2451世帯(9月1日現在)の港町です。



狭い路地と白壁の建物に懐かしさを感じる

このほか、句碑でたどる子規の足跡や500年の歴史を持つ市営の渡し船「三津の渡し」、三津浜グルメの代名詞「三津浜焼き」など、多くの恵まれた地域資源があります。昨年設立した三津浜地区まちづくり協議会は「子規が愛した街・三津浜」をキャッチフレーズに、三津浜の地域資源をまちづくりに生かす活動をしています。